活動報告レポート	ASUKUL
報告日	2021 年 7 月 1 日
報告者	特定非営利活動法人 子供地球基金

■被災地の現状

今回もコロナ禍かつ、緊急事態宣言が長期間発令されたため、ワークショップや支援のための被災地への訪問は断念することとなりました。

2020 年 7 月に熊本県を中心に発生した大雨による被害を受けた地域とは災害直後から物資の支援などを行なって参りました。先日は、旭志図書館に子供地球基金のグッズをご掲載いただけるなど、災害の被害が落ち着いた後も交流を続けることが出来ております。

また、東日本大震災の被災地である宮城県亘理町とも、2011 年の震災後から定期的に支援を続けています。今年で震災から 10 年の節目の年ということもあり、ワークショップの開催や追悼式への参加を予定しておりましたが、緊急事態宣言下ということもあり、残念ではありますが控えることとなりました。

その代わりに、東京の子どもたちが描いた被災地の皆さまへの絵のメッセージを 3 月 11 日に行われた亘理町の追悼式にて展示させていただきました。

現地の皆さまからは、「温かいメッセージにとても感動した」というお声を沢山いただき、改めて子どもたちの絵のパワーを感じることが出来ました。

10 年が経った今、震災を体験していない子どもたちも多くなりました。この出来事を風化させないためにも、今後も定期的に支援やワークショップを続けていきたいと思います。

■今後の活動

新型コロナウイルスの影響で未だ活動は制限されておりますが、感染対策を万全にし、公園などの屋外で活動したり、オンラインでのワークショップも開催するなど、今までにない取り組みも行っております。

加えて、今年度からは新しいプロジェクトとして、子どもの夢を叶える「Kids Talk」を開催いたしました。子どもたちが夢を語り、また夢に向かって努力してきたことを発表します。

第 1 回目は古生物学者が夢の男の子が主役となり、小さい頃から大好きだという恐竜や化石について勉強してきたことを模造紙いっぱいにまとめ、堂々と発表してくれました。また、実際に古生物学者の先生の研究室へ訪問することも決まり、貴重な体験をプレゼントすることが出来ました。

ご参加いただいた皆様の参加費の一部は発表者の子どもへ奨学金として贈呈され、残りは世界中の子どもたちを救う基金として、発表者の子から子供地球基金へとご寄付いただきました。まさに私たちのスローガンでもある、Kids Helping Kids です。

今後も世界中でこのような活動を続けていき、子どもたちの夢を直接応援する機会も増やしていきたいと思います。

■活動の様子（2020 年 11 月 21 日～2021 年 5 月 20 日）

2020 年 12 月 1 日　清瀬市 放課後デイサービス AAO!

2020 年 1 月 20 日　恵比寿事務局

2021 年 1 月 28 日　恵比寿事務局

2021 年 2 月 25 日　恵比寿事務局　東日本大震災追悼式へのメッセージ作成

2021 年 3 月 9 日　景丘の家　東日本大震災追悼式へのメッセージ作成

2021 年 3 月 11 日　宮城県亘理町追悼式　3.11 メモリアルプロジェクト

2021年4月2日　神奈川県立こども医療センター

2021年4月17日　子どもの夢を叶えるプロジェクト～Kids Talk～

2021年4月21日　代々木公園

2021 年 4 月 27 日　戸山公園

2021 年 4 月 28 日　代々木深町公園

2021 年 5 月 8 日　オンラインワークショップ